

2026年4月21日

株式会社日立製作所

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

日立の家電事業のさらなる成長に向け、ノジマと戦略的パートナーシップに基づく新会社を設立

株式会社日立製作所(以下、日立)および日立グローバルライフソリューションズ株式会社(以下、日立 GLS)は、日立ブランドの家電事業の持続的な成長と価値向上を実現するため、株式会社ノジマ(以下、ノジマ)との戦略的パートナーシップを構築することを決定しました。

家電市場では、お客さまのニーズが多様化し、その変化のスピードもかつてないほど速まっています。本パートナーシップを構築することでノジマが販売およびサービスの現場で「お客さまの声」を汲み取り、日立が培ってきた高度かつ高信頼な製造技術で、より速く、より高い次元の製品を生み出すとともに、信頼性の高い「日本のモノづくり」の強化にも貢献していきます。そして、日本品質に根ざしたきめ細やかなサービスを提供することで、お客さまの暮らしをさらに豊かなものにします。こうした取り組みを一層深化させ、サプライヤーから多様な販売チャネルにまたがる、家電サプライチェーンを支える各ステークホルダーとの連携をこれまで以上に深めていきます。

家電事業を新たなステージへと導く、日立 GLS とノジマの戦略的パートナーシップ構築に関する概要は、以下の通りです。

本パートナーシップ構築に向けた資本再編の概要

日立 GLS は 4 月 21 日、家電事業の競争力を高め、持続的な成長を実現するため、同事業を対象とした新会社を設立し、新会社の株式の 80.1% をノジマが管理する特別目的会社(SPC)へ譲渡する株式譲渡契約を締結しました。

併せて、日立 GLS および Arçelik A.S.(以下、アルチェリク)が共同で設立し、日立ブランドの海外家電事業を手掛ける Arçelik Hitachi Home Appliances B.V.(以下、AHHA^{*1})について、アルチェリクが保有する AHHA の株式(60%)に関する株式譲渡契約を、日立 GLS とアルチェリクとの間で締結しました。本株式譲渡契約に基づく権利義務(契約上の地位)は、会社分割により新会社へ承継されます。

これらの契約の完了により、新会社はノジマの連結対象会社となり、日立 GLS は新会社株式の 19.9% を保有します。

*1 AHHA：日立 GLS およびアルチェリクが共同で設立し、日立ブランドの海外家電事業を手掛ける。出資比率アルチェリク 60%、日立 GLS 40% として、2021 年 7 月 1 日に設立。

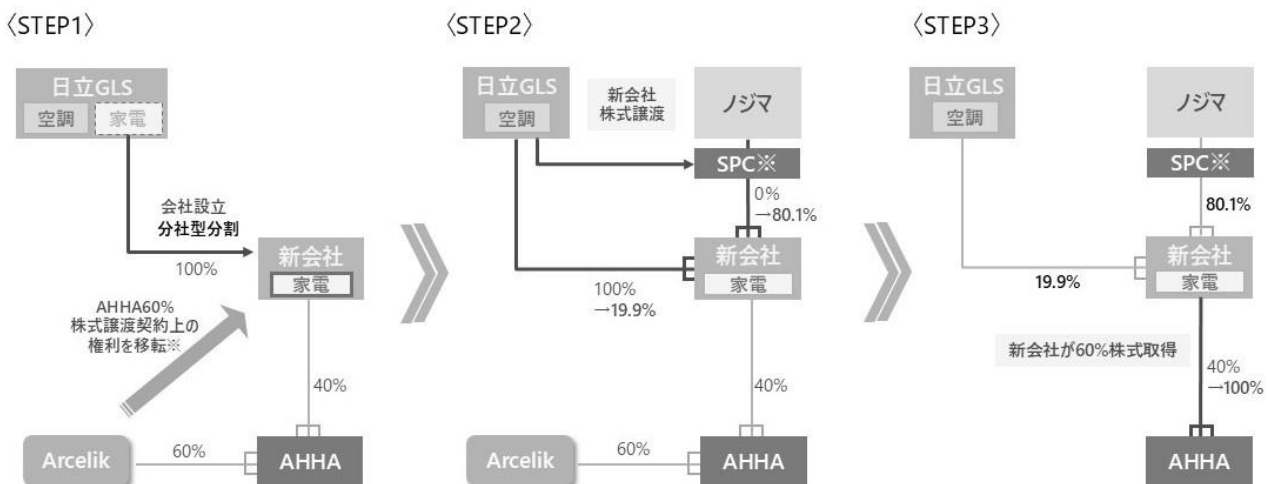
<https://www.hitachi.com/ja-jp/press/articles/2021/07/0701/>

今回の一連の株式譲渡を通じて、日本国内と海外の家電事業の経営資源を新会社のもとに統合します。新会社は引き続き、お客さまへ日立ブランドの家電の製造からアフターサービスを継続していきます。両社の戦略的パートナーシップにより、日本市場で磨き上げた顧客起点のビジネスモデルを強化していき、グローバルにも展開することで、日立ブランドの家電事業の新たな成長ステージを切り拓いていきます。

今後、競争法その他の法令等に基づき必要なクリアランス・許認可等の取得を経て、2027年3月期中に一連の株式譲渡を完了する予定です。日立GLSがノジマに譲渡予定の新会社株式(80.1%)の譲渡価格は約1,100億円であり、最終的な譲渡価格は別途調整の後、決定されます。なお、本株式譲渡による、日立の連結業績への影響は重要ではありません。一連の株式譲渡による資金を日立のキャピタルアロケーション方針に則って活用することで、日立グループの企業価値の最大化と経営計画「Inspire 2027」の達成に向けて、成長を加速させます。

新会社設立以降、空調事業については日立のアーバンソリューション&サービスビジネスユニット(以下、USBU)の中核事業として、日立GLSが引き続き推進します。USBUに所属する、株式会社日立ビルシステムと株式会社日立パワーソリューションズとの連携により、「HMAX for Buildings」によるビルやファシリティにおける管理・エネルギーマネジメント・クリーニングのサービス事業を一体として強化していきます。快適空間の提供から、メンテナンスコスト最適化、省エネ、さらには、今後ますます成長が見込まれるデータセンターの効率化など社会課題の解決にOne Hitachiで取り組んでいきます。

本資本再編の概要図



※SPC：特別目的会社
※AHHAの60%株式移転はSTEP3にて実施

株式会社日立製作所 執行役専務 網谷 憲晴のコメント

家電事業の持続的な成長を実現していくため、ノジマのもと新会社を発足させることを決定しました。ノジマによりマーケットおよびお客さまの潜在ニーズをより速く理解し、日立が培ってきた「日本のモノづくり」と深く連携することで、両社の強みが融合し、日立ブランドの家電の製品価値がさらに高まっていくと確信しています。

資本再編完了後の日立 GLS は、空調事業およびデジタルソリューションを中核とし、ビルシステム事業とエネルギー事業との連携により、価値を最大化していくことをめざしていきます。

USBU を傘下に持つ日立のコンネクティブインダストリーズセクターは、今後も企業価値向上へ向けて、事業ポートフォリオ改革を継続するとともに、AI で社会インフラを革新する次世代ソリューション群「HMAX by Hitachi」の展開を拡大し、社会課題の解決を通じて、持続的な成長を追求していきます。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社 取締役社長 大隅 英貴のコメント

今回ノジマとの戦略的パートナーシップにより、家電事業の持続的な成長をグローバルでより一層追求できる新会社を設立できることを大変嬉しく思っています。

ノジマが日ごろお客さまと接する中で得ている真のニーズを、新会社で開発、製造して多くのお客さまにお届けします。さらに、その製品を使用したお客さまやアフターサービスの現場からのフィードバックを次の開発につなげる、という好循環を実現します。こうした取り組みを通じて、生産拠点やサプライチェーンを有する自治体、全国の家電量販店や地域の家電店など多様な販売チャネルに至るまで、これまで家電事業を支えていただいている皆さまと新会社がより深く連携して、新たな成長ステージを切り拓いていきます。家電事業に携わる従業員一人一人が、これまで培ってきた強みを最大限に発揮しながら、日立ブランドの家電で世界中にハピネスをお届けしていきます。

資本再編完了後の日立 GLS は、USBU 一体運営の中で、空調事業を推進します。ビルやデータセンターなど多くの分野で高まっている「冷やす・暖める」のニーズに、強いプロダクトとデジタルで応えていきます。

株式会社ノジマ 取締役兼代表執行役社長 野島 廣司のコメント

この度、ご縁があり、高い技術力と高品質な製品で長年愛されている日立ブランドをともに推進できることを大変光栄に思います。今回の提携は当社の強みである顧客接点と日立の高度な技術を融合させる新たな挑戦となります。ノジマの店舗で得られる「お客さまの声」を製品開発にダイレクトに反映し、製造から、アフターサービスまで循環させる体制を構築し、品質にこだわった製品をより多くのお客さまにお届けしたいと考えています。このビジネスモデルにより、日本の製造業の強みである「高品質なものづくり」と日立ブランドの信頼性を守り、次世代に継承していく所存です。

日立製作所の概要

名称	株式会社日立製作所
設立年月日	1920年2月1日 [創業 1910年]
所在地	東京都千代田区丸の内一丁目6番6号
代表者	取締役 代表執行役 執行役社長兼 CEO 徳永 俊昭
連結売上収益	9兆7,833億円(2025年3月期決算)
事業内容	デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コンネクティブインダストリーズ等に係る製品の開発・生産・販売およびサービスの提供
連結従業員数	282,743名(2025年3月末時点)
URL	https://www.hitachi.com/ja-jp/

日立グローバルライフソリューションズの概要

名称	日立グローバルライフソリューションズ株式会社
発足年月日	2019年4月1日
所在地	東京都港区西新橋二丁目15番12号 日立愛宕別館
代表者	取締役社長 大隅 英貴
連結売上収益	3,676億円(2025年3月期決算)
事業内容	家電品、空調機器、設備機器等の販売及びエンジニアリング・保守サービスの提供、デジタル技術を活用したプロダクト・ソリューションの提供
連結従業員数	約5,100名(2025年3月末時点)
URL	https://corp.hitachi-gls.co.jp

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティブインダストリーの4セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略SIBビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumadaをコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2024年度(2025年3月期)売上収益は9兆7,833億円、2025年3月末時点で連結子会社は618社、全世界で約28万人の従業員を擁しています。詳しくは、www.hitachi.co.jpをご覧ください。

日立グローバルライフソリューションズについて

日立グループは、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業を通じて、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。その中で、日立グローバルライフソリューションズは、パーパスとして「ひとりひとりに、笑顔のある暮らしを。人と社会にやさしい明日を。私たちは、未来をひらくイノベーションで世界中にハピネスをお届けします。」を掲げています。家電品、空調機器、設備機器や、エンジニアリング・保守サービスを提供するとともに、フットプリントとプロダクトのデータから価値を創出するLumada事業に注力し、ワークトランスフォーメーションおよびグリーントランスフォーメーションの実現にOne Hitachiで貢献していきます。

詳しくは、日立GLSのウェブサイト(<https://corp.hitachi-gls.co.jp/>)をご覧ください。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
